

デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業実施結果報告(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【広域連携事業分】

No	交付対象事業の名称 交付決定額 (円) 実績額 (円)	交付決定額 単位:円	実績額 単位:円	事業の内容	事業の実績	本事業における重要業績評価指標(KPI)				R4事業終了時における実績値		R5事業終了時における実績値		内部評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
						指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	実績値	事業効果	事業の評価	評価に対する意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	観光交流3施設機能強化による「町まるごと観光地化」事業	12,426,000	12,425,000															
	交付決定額 (円)	12,426,000	6,342,000	6,341,000	【観光交流3施設の運営会社の統合】(内容)「朝日自然観」「りんご温泉」「道の駅あさひまち」を運営している町出資の3会社を統合することで核施設の連携を密にし、機能強化を図るもの。	コンサル業者に朝日町観光交流3施設運営会社統合支援業務を委託し、専門家のアドバイスのもと統合業務を実施している。統合は令和7年4月を予定しており、2か年の事業としている。	指標①	観光交流3施設売上金額(増加額) R3:330,000千円	150,000	千円	令和8年3月							
	実績額 (円)	12,425,000	2,084,000	2,084,000	【朝日町観光振興計画の策定】(内容)当町の観光計画における課題整理・現状把握を行うとともに、今後の観光に係る指針を示す「朝日町観光振興計画」を策定し、町観光の転換点として地域一体での観光地化を目指すもの。	コンサル業者に朝日町観光振興計画策定支援業務を委託し、専門家のアドバイスのもと計画を策定した。計画策定にあたっては、町の観光事業者等からのヒアリングや策定会議を開催して意見をいただいた。	指標②	観光交流3施設利用者数(うち外国人観光客数)(増加分) R3:0人	300	人	令和8年3月							
			4,000,000	4,000,000	【アフターコロナに向けた取り組み】(内容)コロナ禍で定着した自然やアウトドアを楽しむ観光スタイルの需要に合わせた町の魅力をPRするとともに、インバウンドの再開に向け海外トップセールス等を実施するもの。	(株)朝日自然観にインバウンド観光推進事業業務を委託しインバウンドに関する事業を実施した。台北国際旅行博覧会へ出展しトップセールスを実施した他、旅行会社を対象に商談会やファミツアーを開催しPRを行った。	指標③	朝日自然観コテージの稼働率(増加分) R3:21.9%	3	%	令和8年3月							
							指標④	観光協会が実施するツアーの数(増加分) R3:3回	4	回	令和8年3月							
2	移住定住・人材確保戦略的展開事業	2,158,000	1,728,995															
	交付決定額 (円)	2,158,000	135,000	63,995	【移住セミナーの開催や各種フェアへの出展】首都圏等での移住フェアへ参加やセミナーの開催により、移住者の増加を目指す	くらすべ山形！移住・交流カフェ、西村山1市4町によるやまがたハッピーライフカフェ、東北移住&つながり大相談会等に参加し、また朝日町単独での移住フェアを開催し、移住希望者に向けたPRを実施した。	指標①	本事業実施期間における山形県への新規移住者数の累計(県や市町村等の各種公的相談窓口を利用した者)	4,000	人	令和6年3月	2,501人 R4実績:915人 (町実績:13人) R4実績:5人)						
	実績額 (円)	1,728,995	200,000	0	【暮らし体験やオフィスお試し体験実施】首都圏からの移住者の増加に向けた暮らし体験ツアーの開催に係る委託料を支出する	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から暮らし体験ツアーは開催できなかった。	指標②	移住相談窓口(県及び市町村)への年間相談件数	2,550	件	令和6年3月	3,863件 (町実績:22件)	地方創生に効果があった					
		1,823,000	1,665,000	【空き家等バンクへの登録促進】空き家等バンクの運営とともに、空き家等バンクへの物件登録を促すため、移住体験ツアーの開催や、協力いただいた自治会へ謝金を行う	・H31.4.1より空き家等バンクの運営を委託している。 ・空き家等バンクへ登録に協力いただいた自治会への謝金 R5年度実績1件	指標③	県移住定住ポータルサイトトップページの年間アクセス件数	50,000	件	令和6年3月	251,552件							
3	光と食でおもてなし！見て、食して、体感する～山形どまんなか冬季観光プロジェクト	218,000	218,000															
	交付決定額 (円)	218,000																
	実績額 (円)	218,000	218,000	218,000	【観光資源マーケティング事業】(内容)観光誘客策としてのイルミネーション設置と併せて、圏域自治体の「食」を楽しめるイベントを開催するとともに、マーケティング調査によって観光ニーズの調査と地元産品のブランド化の進捗を測る。	西村山1市4町で「やまがた音と光のファンタジア」を開催した。寒河江市をメイン会場、他町をサブ会場としイルミネーションを設置した。イベントデーやスタンプリー、フォトコンテストなどを実施し誘客を図った。	指標①	冬期間(1月～3月)の観光客数(うち朝日町)	262 (60)	千人	令和6年3月	1,144.56千人 (町実績:115.1千人)						
							指標②	道の駅の観光者数(うち朝日町)	122 (30)	千人	令和6年3月	1,650.25千人 (町実績:336千人)	地方創生に効果があった					
						指標③	圏域外に居住する関係人口の人数	45	人	令和6年3月	654人							
						指標④	宿泊者数(うち朝日町)	28180 (9,000)	人	令和6年3月	122,692人 (町実績:11,358人)							

デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業実施結果報告(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【広域連携事業分】

No	交付対象事業の名称 交付決定額 (円) 実績額 (円)	交付決定額 単位:円	実績額 単位:円	事業の内容	事業の実績	本事業における重要業績評価指標(KPI)					R4事業終了時における実績値		R5事業終了時における実績値		内部評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
						指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	実績値	事業効果	事業の評価	評価に対する意見	今後の方針	今後の方針の理由		
4	やまがたの未来を担う元気な農林業人材(ひと)づくりプロジェクト	0	0																
	交付決定額 (円)	0	0	【意欲ある多様な担い手の確保・育成】(内容)農業振興に向けた研修・研究・情報発信等や、女性農業者のキャリアアップに向けた資格取得等を支援するもの	事業実績なし。	指標①	山形県で農業を始めた若者及び女性の人数(女性と30代以下の男性の実人数)	137	人	令和6年3月	8人 (県全体の数値)	29人 (県全体の数値)	KPIとしては表れなかったものの、地方創生に効果があった	KPIとしては表れなかったものの、地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	R5年度は、事業への申請がなく、事業実施にはいたらなかった。	事業の中止	事業の活用が低調なため、事業の中止を検討する	
	実績額 (円)	0	0			指標②	山形県への移住者で、農業を始めた人数	37	人	令和6年3月	3人 (県全体の数値)	12人 (県全体の数値)							
		0	0			指標③	支援事業を通じた農業者当たり産出額の増加	49	万円	令和6年3月	未発表	17万円 (県全体の数値)							
	0	0	指標④			農業就業ポータルサイトのアクセス数	16,700	件	令和6年3月	9,006件 (県全体の数値)	8018件 (県全体の数値)								
5	山形県連携中枢都市圏DMO構想による広域観光促進事業	0	0																
	交付決定額 (円)	0	0	DMOさくらんぼ負担金	/	指標①	観光消費額(宿泊客)観光地満足度調査産出(初年度の調査を基準に、年50%程度の増加を目指す。事業開始前KPIは前身事業山形・上山・天童三市におけるR2年度実績を記載。3年度でR1年度までの回復を目指す)	20,400,000	千円	令和7年3月	33,139,633	51,061,072	総合戦略のKPI達成に有効であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	観光情報ポータルサイト「VISIT YAMAGATA」やインスタグラム専用アカウント等を活用し、旬な観光情報の発信を行うことができた。また、村山地域の周遊ルートを著名人を起用して撮影し、発信することにより、実際に訪れたいくなるような観光情報を広くPRすることができた。	事業の継続	引き続き、村山地域7市7町で連携しながら様々な事業を展開していく。	
	実績額 (円)	0	0			指標②	観光情報ポータルサイト「VISIT YAMAGATA」セッション数(R3年度の実績をもとに、年30%程度の増加を目指す)	600,000	セッション	令和7年3月	978,143	1,150,078							
	0	0	指標③			観光情報ポータルサイト「VISIT YAMAGATA」体験予約販売金額(R3年度の目標をもとに、年10%程度の増加を目指す)	900,000	円	令和7年3月	2,768,030	4,138,300								
6	朝日町まち・ひと・しごと創生推進計画(企業版ふるさと納税)	0	0																
	寄附受領額 (円)	0	0	企業版ふるさと納税制度(地方創生応援税制)を活用するための地域再生計画。企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体のプロジェクトに対し、企業から寄付を頂いた際に、寄付額に対し最大9割の税額控除がなされる制度。朝日町では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の事業全体をプロジェクトに設定しており、今後寄附の受け入れを開始していく。	/	指標①	若者(15~39歳)の社会増減数(累計)	△45	人	令和7年3月	△23人 (累計91人)	△52人 (累計143人)	総合戦略のKPI達成に有効であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	令和5年度は9社より金員4,800,000円、物品2,090,000円相当の寄付をいただいた。森林維持整備事業及び空気神社ライトアップ事業等に活用した他R6年度開催の「星空の街・あおぞらの街全国大会事業」に充当するため基金へと積み込みを行った。地方創生に効果的であったと考えられる。	事業の継続	パンフレット、HPの作成に加え企業への民間の企業版ふるさと納税ポータルサイトに登録、地方銀行とのマッチング契約により周知を強化することで、引き続き町の地方創生事業への寄附を募っていく。	
	現物給付2,090,000 ※現物給付は空気清浄機10台	0	0			指標②	出生者数(累計)	139	人	令和7年3月	20人 (累計50人)	16人 (累計66人)							
		0	0			指標③	合計特殊出生率	1.75	人	令和7年3月	1.03	集計中							
		0	0			指標④	婚姻数(累計)	112	組	令和7年3月	10組 (累計22組)	15組 (累計37組)							
	0	0	指標⑤			要介護認定を受けていない65歳以上の割合	81.0	%	令和7年3月	80.1%	80.2%								